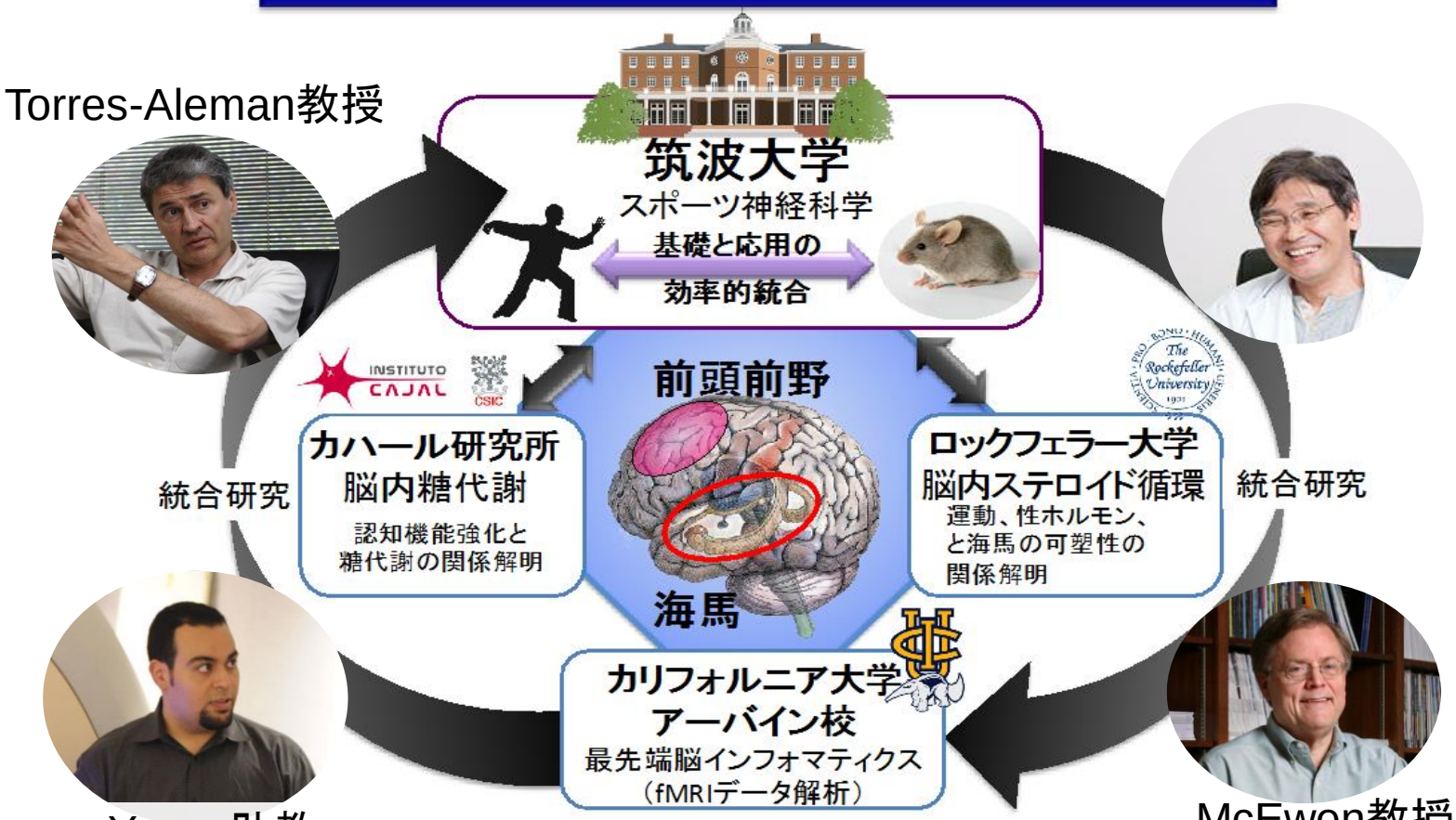
本事業の目的

運動神経科学の草分けでかつ認知症予防研究のメッカであるUC-Irvineやカハール研究所、生命・神経科学のトップレベル拠点ロックフェラー大学とのネットワーク構築を通じ、筑波大学（日本）に認知機能改善に向けた運動・スポーツ効果の統合的研究を展開するスポーツ神経科学国際拠点を創成する。

スポーツ神経科学国際拠点の形成